

那珂川町社会福祉協議会 事業案内

令和4年度版

	事業名	対象者	サービス内容	時期・回数等	備考
高齢者や障害をお持ちの方	日常生活自立支援事業（あすてらす）	認知症や知的障害、精神障害などで、判断能力が十分でない方	福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなど	支援計画による	随時受付
	福祉機器の貸出事業	介護保険等の公的サービスで、レンタルサービスが利用できない方	車イス、介護ベッド、手押し車を貸出	随 時	利用料及び搬送料が必要
	福祉車両の貸出事業	日常の移動に車イスが必要な在宅の方	スロープ付軽自動車貸出(運転できる方が必要) 車イス1台が積載可	随 時(要予約)	利用料は無料。ガソリン代のみ実費負担
	福祉タクシー事業	タクシー以外に通院の手段のない方(生活保護受給者を除く)で ・身体障害者手帳(1級・2級)の所持者 ・療育手帳(A1・A2)の所持者 ・精神障害者保健福祉手帳(1級・2級)の所持者 ・介護保険法で要介護2以上の方 ・医師に認知症と診断された方	距離に応じてタクシー券を発行し、料金の助成を行う。	距離に応じて年2回交付	随時受付 協定業者以外での利用は不可 所得制限有 申請は、民生委員・児童委員に依頼する。
	安心キット設置事業	・65歳以上の独居高齢者 ・すべての世帯員が75歳以上の高齢者世帯 ・障害者のみの世帯	緊急搬送が必要になった際等、高齢者等の緊急時に、円滑な連絡を行うために、かかりつけ医等を記載した用紙を冷蔵庫に保管	随 時	無料 随時受付
	訪問理容サービス事業	店舗に行くことができない方で ・寝たきり高齢者(65歳以上で、要介護3以上の方) ・身体障害者1級(体幹機能及び運動機能障害については1・2級)	「理容券」を交付(自己負担額500円) 自宅で、調整が受けられる。	年間最大4枚交付	随時受付 申請は、民生委員・児童委員に依頼する。
高齢者の方	乳酸菌飲料宅配による見守り事業	80歳以上の独居高齢者で下記すべてに該当する方 ・同一敷地に家族・親族が居住していない方 ・町の配食サービスを受けていない方 ・介護保険サービスを受けていない方 ・町の緊急通報装置を設置していない方	乳酸菌飲料販売者が訪問し、乳酸菌飲料の配布と安否確認を行う。	週2回(地区によっては週1回)	無料 申請は、民生委員・児童委員に依頼する。
	ふれあい・いきいきサロン事業(センター型)	65歳以上の高齢者(地域密着型開催地域以外の方) ただし、介護保険の要介護認定を受けていない方	レクリエーション、手芸・工作、昼食・お茶飲み、料理教室、日帰り旅行など(送迎あり)	年4回、参加費あり(内容により異なる)	申請は、民生委員・児童委員に依頼する。
	ふれあい・いきいきサロン事業(地域密着型サロン)	参加者の要件は地域ごとに異なる	行政区・民生委員・ボランティア・参加者・社協が協働し、地域の公民館等で開催 活動内容は地域で決定	年4回程度、参加費あり(地域・内容により異なる)	南町、矢又、小口、北向田、松野、富山、盛泉、谷川、大内、大那地、大山田下郷、大山田上郷、小砂、3区、4区、5区、6区、11区、13区、14区の各行政区で開催中
	訪問介護事業(介護保険・総合事業)	要支援・要介護認定を受けた方、町が認めた高齢者	生活援助・身体介護など	ケアプランによる	随時受付
	通所介護事業(介護保険・総合事業)	要支援・要介護認定を受けた方、町が認めた高齢者	送迎、入浴・食事、日常生活動作訓練、レクリエーションなど	ケアプランによる	随時受付
	居宅介護支援事業(介護保険)	要介護認定を受けた方	ケアプラン作成・介護サービス事業者との連絡調整	随 時	随時受付
	介護予防サービス計画作成等事業	町が認めた高齢者	サービスが包括的、効率的に提供されるよう援助	随 時	
特例ホームヘルパー派遣事業	町が認めた高齢者、障害者・児等	生活援助・身体介護など	必要に応じて		
障害をお持ちの方	居宅介護事業(総合支援法)	受給証の交付を受けた方	生活援助・身体介護など	利用計画による	随時受付
	相談支援事業(特定・一般)	障害者の方	適切なサービスが受けられるように支援	随 時	随時受付
	在宅障害者・児レクリエーション事業	障害者・児の方	日帰り旅行を開催	年1回、参加費あり	広報誌・チラシにてお知らせ
	福祉有償運送事業(移送サービス)	障害者・児の方で、各種手帳、受給証の交付を受けており、一般の交通手段の利用が困難な方 ※事前に会員登録が必要	通院時等の移動支援	随 時	所得などの利用要件あり
子育て世代の方	チャイルドシート等購入費助成事業	当該乳児の出生時から申請時まで、両親またはいずれかの親が那珂川町に住所を有し、当該乳児が生後1年未満である保護者であって、チャイルドシートまたはジュニアシートを購入した方。 ※申請は、当該乳児1人につき1回	購入費の1/2を助成(100円未満切り捨て 上限10,000円) 1回のみ助成	随 時	随時受付
	子育て広場の開設	未就学児とその家族	子育て中の方の交流の場として、馬頭総合福祉センター内に遊具等を設置	火曜から金曜の10時～16時(祝日除く)	
	交通安全傘の配付	小学校に入学する児童	傘を入学記念品とし配付	小学校入学時	入学する学校を通して配付
ひとり親家庭の方	ひとり親家庭招待事業	町内在住のひとり親家庭の方	日帰り旅行を開催	年1回、参加費あり	広報誌・チラシにてお知らせ
お困りことがある方	福祉相談事業(中央福祉相談センター)	一般町民	生活上の困ったこと(障害や介護・貧困など)の相談に専門員が対応	随 時	随時受付
	弁護士による無料法律相談	一般町民	法律に関する相談を無料で実施	年6回(5、7、9、11、1、3月) ※詳細は、広報誌等でお知らせ。	事前予約が必要。相談内容により、相談不可の場合あり
	社会福祉金庫貸付(小口資金)	低所得者世帯(住民税の所得割を課せられない程度。生活保護受給者を除く)	無利子の貸付	生活資金:5万円以内 災害資金:5万円以内	据置期間1ヵ月、償還期間10ヵ月 据置期間2ヵ月、償還期間10ヵ月
	善意銀行	生活困窮者への食料支援 旅行困窮者への交通費払出し	食料の提供(1月分相当) 交通費の払出し(500円)	随 時	
	生活福祉資金貸付	低所得者世帯(住民税の所得割を課せられない程度)など	総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等 詳細はお問い合わせください。	随 時	実施主体は県社協
ボランティア希望される方	ボランティアセンター	ボランティア活動の希望者、ボランティア派遣希望者	登録・斡旋、各種講座の開設	随 時	愛称「助け合いスマイルセンター」
	ボランティアサマースクール	小学生(4年生以上)	ボランティアの体験等	夏休み期間中(8月上旬)	広報誌・学校を通じチラシを配布
	ボランティア体験支援事業	町内在住、在学の中学生、高校生	町内各施設でのボランティア体験	夏休み期間中(土日・祝日を除く)	広報誌・学校を通じチラシを配布
	ボランティア活動保険加入受付	ボランティア活動の希望者	保険加入の手続き	随 時	当会への登録が必須
	新規ボランティア応援事業	ボランティア活動の希望者	ボランティアセンター新規個人登録者のボランティア活動保険料を助成	随 時	当会への登録が必須
災害に被災した方	災害救援物資等の交付	火災等による罹災者	住居の被災状況により、毛布・布団・日用品セットを交付	随 時	日本赤十字社による事業
	災害見舞金の支給	火災等による罹災者	住居の被災状況により見舞金を支給	随 時	共同募金会(赤い羽根共同募金)による事業
その他	福祉教育の推進	小中学校、高校、一般	各種福祉体験等	随 時	出張可
	「ふくしのまち」ポスター展	小学生(4年生以上)	福祉をテーマにした啓発ポスターの作成	夏休み期間中	
	なかがわふくしフェス(仮称)	一般町民、町内の福祉、ボランティア関係団体等	障害者スポーツの体験		
	福祉バスの運行	町内の福祉関係団体等	福祉バス(1台)の貸出	県内又は往復300km以内	使用可能な団体等は要問合せ
	福祉団体の支援	老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、ひまわり父母の会、母子寡婦福祉会ほか			
	馬頭総合福祉センター管理運営事業	一般町民	受付業務、施設管理業務ほか	随 時	

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、事業を延期や中止とする場合があります。

社会福祉協議会会費で実施 赤い羽根共同募金で実施 日本赤十字社会費で実施 町補助事業 町委託事業 その他委託事業

社会福祉法人 那珂川町社会福祉協議会 那珂川町馬頭560-1 馬頭総合福祉センター内 TEL 0287 (92) 2226 FAX 0287 (92) 1295